

令和3年1月26日

報道関係者各位

山口市

**山口市、関係人口増加に向け
オンラインイベント『山県未来会議』1月30日（土）開催
魅力発信サイト『YAMAGATA BASE』で参加者募集
<https://yamagata-base.com/>**

山口市（市長 林宏優 以下当市）は、交流人口・関係人口、移住・定住人口を増やすため、「山口市シティプロモーション」を推進しています。そしてこの度、更なる関係人口増加に向け、1月30日（土）にオンラインイベント『山県未来会議』を開催します。

雑誌『Pen』の福川由布子編集長と都市計画専門家の渡會清二氏をゲストに、「心地良い空間作り」、「働きやすい町の在り方」をライブ対談。理想の仕事場、働く空間を目指し、現在、当市内で進行中の“場づくり”に関わる方々も登場し、場と共に取り組みを紹介します。また、来月には「みんなで作る秘密基地」をコンセプトに、新拠点に設置する大型作業机『BASE（ベース）』を作るためのオンラインアイデアソンを開催。3月には新拠点のお披露目にあたり、アイデアソンに参加された方々、特別ゲストを招いたオープニングイベントを予定しています。

当市の魅力発信サイト『YAMAGATA BASE』(<https://yamagata-base.com/>)は、「山口市シティプロモーション」が始動した平成27年の開設以来、“自治体らしからぬ”との評判となり、今やSNS会員は25,748人（令和3年1月25日現在）と当市の交流人口の裾野は広がりを見せています。そしてコロナ禍の今、“リモートワーク”や“ワーケーション”による地方への関心の高まりから、ひとりでも多くの交流人口から関係人口へと歩みを進める人々との接点が、新設するコミュニティ拠点で創出されることを願っています。

■オンラインイベント『山県未来会議』概要

開催日時：令和3年1月30日（土）

- トークセッション...13:00～14:00
- 取り組みの紹介.....14:00～

参加方法：山口市魅力発信サイト『YAMAGATA BASE』より申込をお願いします

<https://yamagata-base.com>

●トークセッション



雑誌『Pen』編集長 福川由布子 氏

聖心女子大学卒。1991年 TBS ブリタニカ（現 CCC メディアハウス）入社。書籍編集部、ニューズウィーク日本版編集部、Pen 副編集長、フィガロジャポン副編集長など、ほぼすべての社内刊行物の編集部にて在籍。他、マーケティングプロモーション部長、国際メディア部副部長を経て現任。



都市計画専門家 渡會（わたらい）清二 氏

株式会社アールトゥ計画事務所 代表取締役、NPO 法人日本都市計画家協会理事。武蔵工業大学建築学科卒業。技術士。著書に『都市計画マニュアル』（編著 ぎょうせい）『新・都市計画マニュアル』（共著 丸善）『都市・農村の新しい土地利用戦略』（共著 学芸出版社）など。

●取り組みの紹介



細沼孝之 氏

株式会社 kotofilm 代表取締役

映像作家/ 監督/ 東京工芸大学ティーチングアシスタント。埼玉県新座市出身。東京工芸大学芸術学部映像学科卒業。幼い頃に見た「ウルトラマン」に魅了されものづくりを始める。高校ではデザイン、大学では映像を学び、現在は自主映画を制作しながら、商業 CM や企業 VP のディレクター・CG/VFX アーティストなどジャンルを問わず幅広く活動している。2020年 kotofilm を起業。



山口晋一 氏

やまがたフットパス実行委員会 代表

山県市生まれ。地域の小中学校の統廃合が進む中、子どものころの思い出がなくなっていくようなさみしさを感じたことがきっかけとなり、地元のおばあちゃんたちとレストラン『舟伏の里へおんせえよお〜』をスタート。現在は観光・移住に携わる『やまがたフットパス実行委員会』の代表として、カメラマンとして幅広く山県市の魅力発信に取り組んでいる。



加藤慶 氏

柿 BUSHI 代表

山県市地域おこし協力隊として愛知県尾張旭市から伊自良地区に移住。柿渋商品の製造・販売と合わせて、柿渋染め体験ができる『柿 BUSHI』を運営。柿渋は抗菌・消臭効果、防腐・防虫効果にも優れているといわれている。伊自良大実柿や柿渋の文化がなくならないよう、広めることより守ることを大切に日々活動されている。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市 企画財政課 棚村

Tel : 0581-22-6825 Fax : 0581-27-2075